



JYONAN通信

第45号

平成29年12月号



株式会社 城南組 TEL:075-841-1403 FAX:075-812-0457

この『JYONAN通信』は皆さまと弊社とのご縁を大切にしていきたい

今後もなんらかお付き合いが続けていただけたらと思ひ作らせていただきました

お時間があるときにでもお読みいただければ光栄です

かゆいところに手が届く建築屋でありたい…(株)城南組の代表取締役 寄本 猛です



LIXIL京都ショールーム 「つなぐリフォーム提案会」

11月25日(土)開催されました!たくさんのお客様のご来場ありがとうございました。

仕事に忙しいお母さん、ゆったり暮らしのご夫婦・・・

人それぞれ、リフォームに求める快適生活は違うから、最新の商品を見て触れて実感いただけるショールームで理想の快適が手に入るリフォームをご提案いただけます。今回の開催

イベントは「門松アレンジ」「LEDライトのランプシェード」作り最新キッチンを「食べるスープ」キッチン・タッチ&トライで体験いただき最新の住設備を見学と体験いただき楽しい一日でした。何度も書かせていただきますが、新築・リフォームのいざと云う時の為にショールームのご見学・体験にご来場ください。



快適な家づくり

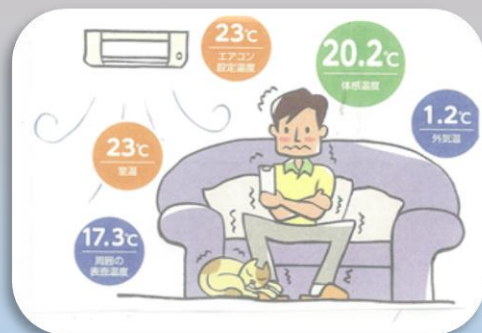
★☆☆本当に快適な家を作るには、どうしたらいいですか?☆☆★

まずは、気密・断熱性にすぐれた家をたてるのが基本です。(同時に24時間換気も必要です)

体感温度

エアコンの設定温度は、感じる温度と違うとおもいませんか?

エアコンの設定温度は23℃なのに、いまひとつ暖かさが感じられず、つい設定温度を上げてしまうという経験はありませんか? 本当なら、節電のために設定温度を下げたいところですが、これは人が感じる温度(体感温度)は、まわりにある物の温度の影響を受けているのが原因。壁や床の表面温度が低ければ、室温は



23℃でも体感温度20.2℃ということもあるのです。

●体感温度は、まわりの物の表面温度と関係があります。

体感温度は、床・壁・天井など、まわりの物の温度の影響を受けます。例えば、冬の室温が23℃でも暖かく感じられないのは、周囲の表面温度が低いから。それを解決するには、家の断熱性を高めるのが一番です。つまり、断熱性を高めることで、部屋全体を冷気から遮断するため、体感温度が改善されます。また、夏の場合は窓の遮熱と組み合わせることにより、熱気を遮断し涼しく感じられるのです。



還曆



今年も残りあとわずか、毎年一年があつという間に過ぎ、やり残してしまうことが多々あります。11月も会社行事、消防団行事に家族の祝い事などで土日祝祭日が先に全部埋まってしまい慌ただしかったのですが、時間があればやりたい事がいろいろあるので年内にも優先順位をつけてこなしていきたいですね。

さて、前号の通信44号の中で書かせていただいていた「還曆祝い奉納」11月に実家のある近江八幡市安土町の沙沙貴神社 (<http://sasakijinja.or.jp/>) で、同級生(昭和33年4月2日から34年4月1日生まれの戌亥会(仮称))と「還曆祝い奉納祈念式典」と「直会」に出席してきました。

実質久しぶりの同窓会ですね。全員保育園からの幼馴染なんですが、神社の氏子で三十数名中約半分の参加でした。すでに4名が何らかで亡くなっていたり、仕事で帰れなかったり遠方に住んでいたりで全員の参加ではありませんでしたが、東京在住や単身赴任中でも帰って来てくれた者もありました。何十年ぶりに会う者もありますが、当時のあの頃とあまり変わらずの人が大方でした。変わったのは体型と髪型でしょうか？女子があまり変わっていないのにはびっくりでしたね(だから来られた人なんですか？・・・)

元々でかい人は今もでかく、一段とでかくなってもみんな違和感がないのですが・・・

私が一番体型では変わったように見られたようです。女子から「わからへんかったわ！寄本君は細いイメージあるし」「他所であっても絶対分かってへんわ！」と言われる始末。

男子にも同様な事言われ？ ショック！！ショック！！(;▽;)

自分でも自覚はしていましたが、今までで一番応えましたね。まじにダイエットしなければ！

この内の4名とは身近な町内なので20代から「同年会」を結成し年数回会い飲み会や旅行にも行きます。みんなゴルフが好きでまだゴルフをしていない私には誘いの連絡が来ますが、もうやらなあかんで！とされています(そのうちに！)

あの頃と変わらずの何でもない会話であつという間の直会ですが、東京在住のK君「今年の6月で会社辞めたんや」と転勤族で日本全国赴任していたようで、疲れたんでしょうか？「帰ってこようかな？」と。しかし「嫁さんと子供はついてこーへやろな？」とも。第一線で仕事している者もおれば、もう嘱託として転職している者も、心筋梗塞にがん治療中、皆いろんな環境の中で生活していますが、こうやって幼馴染が集まるとあの頃と全く変わらない会話で、来られた人は気持ちが幸せなような気がしました。(*^▽^*)

「還曆」60才と聞いたら年寄りの始まりで「おじいさん」と呼ばれ始めると以前は思っていたが、今の60才は違いますね。父が60才台が一番良い時や！と言っていたようにそうありがたいですね。

60才台とは言わずに60才以後「仕事」「健康」「家族」「趣味・楽しみ」益々充実できるよう日々精進せねば！！

話は変わりますが、直会で乾杯は「梅酒」そのあと「ビール」1本ほど飲んだ後どんどん「日本酒」が出てくるんです。そしてみんな盃を交わし合う事が延々と続くんです。

「田舎やなあ〜」と。こんな時思いますね(良き習慣なのか？切がない！)

宴たけなわとなり二次会にでもと普通なら席を移すんですが、日曜の昼間でもあり場末のスナックも開いていません。駅前なのに喫茶店もない田舎です。次回、年明けに来られる人で伊勢参り

(地元還曆行事恒例)があるから早々に次回のお楽しみ！！で別れました。

あの頃に戻れて楽しかった！！(^0^)

最後まで読んでいただきありがとうございます。不定期ではありますがこの『JYONAN通信』で弊社の取り組み・出来事・イベントなどのお知らせの発行が出来ればと思っております。

※この通信紙及びチラシの送付でご迷惑をおかけしてましたら恐れ入りますがご連絡いただければ送付を取りやめさせていただきます。

～安心・安全・健康で快適な住まいづくりのお手伝い～

〒604-8803 京都市中京区蛸薬師通大宮西入上ル因幡町97

おかげさまで創業103周年

株式会社 城南組

TEL:075-841-1403 FAX:075-812-0457

ホームページ: <http://www.jonangumi.co.jp> メールアドレス: info@jonangumi.co.jp

facebookで日頃の出来事や現場の進行状況を掲載しています。

建築業許可 京都府知事(特-27)第1490号

